

2019年5月27日

熊本製粉株式会社

企画・SCM本部

## スーパーフード「アマランサス」、熊本県合志市にて栽培開始

熊本製粉株式会社（所在地：熊本県熊本市、代表取締役社長：宮本貴治）は、2019年5月、熊本県合志市 ならびにJA菊池の協力のもと、合志市にてアマランサスの栽培を開始いたします。

熊本製粉では、地域に根差した総合粉体・食品素材メーカーとして、熊本県産の原料を使用した商品開発に取り組んでいます。今回のアマランサスの栽培は、地域活性化を目的とした合志農業活カプロジェクト\*のもと行われる、合志市の農産物生産者の協力を得ての試験栽培であり、熊本県産アマランサスの商品化へ向けた取り組みの第一弾となります。

### \*合志農業活カプロジェクト

合志市と民間企業が一緒につくる太陽光発電所の収益の一部を使い、合志市の基幹産業である農業を長期的・多角的に進行していくプロジェクト。

### 【アマランサスとは】

- 南米ペルー原産のヒユ科の植物であり、一般的にはその花の中の1mm程度の種子を食する。
- 玄米と比較するとカルシウムで17.8倍、鉄で4.5倍、亜鉛で3.2倍など圧倒的な栄養価を誇る。その他コレステロール値の正常化、抗炎症作用、血圧抑制といった優れた効能があるため、世界保健機関（WHO）が「未来の食物」と呼んでいる。
- 国内では岩手県を中心に栽培が進められている。
- 強い生命力をもつことから耕作放棄地の活用という面でも注目されている。



直径1mmほどのアマランサスの種子



収穫前のアマランサスの花

【栽培について】

栽培予定地：合志市 竹迫城跡公園近辺、合志市役所近辺の2か所、各1反ずつ

播種時期：それぞれ5月末、6月中旬予定（梅雨前後）

収穫予定：播種より3ヶ月前後

アマランサスは収穫前に鮮やかな赤色の花を咲かせるため、8月、10月頃の栽培地は一面が紅色に染まります。この幻想的な風景を活用し、合志市への観光客の誘致も視野に入れています。



栽培予定地①



栽培予定地②

今年播種されたアマランサスは、2020年春に「アマランサスローストパウダー」として商品化を予定しております。この商品は合志産アマランサスを焙煎したものをパウダー化するもので、パンや菓子、その他料理等の生地に加えて使用することができます。



調理例1：トルティーヤ



調理例2：アマランサスパスタ

熊本製粉ではこれからも、地域に根差した総合粉体・食品素材メーカーとしての取り組みを続けてまいります。

以上

本件に関するお問合せ先

熊本製粉(株)企画マーケティング課 林(はやし)

TEL:096-355-1223 FAX:096-355-1264 メール: [hanbai-kikaku@bears-k.co.jp](mailto:hanbai-kikaku@bears-k.co.jp)